

(個人)

(報告 中村)

山 (山域・ルート) 茂倉沢遡行→茂倉岳

【日時】 20年7月19日(土)～7月20日(日) (1泊2日)

【メンバー】 L:中村、小川(国)、鎌田 (計 3名)

【行動記録】

19日夜7時大宮を出発。関越道から湯沢ICを出て、土樽駅に11時  
到着。駅構内で就眠の予定が先客がいて外にテントを張る。

翌朝6時土樽駅発→茂倉岳登山口駐車場から少し戻ったところの分岐の林  
道を入溪点へと向かう。程なく取水口が現れ、その先から沢に入る。

はじめのうちはナメが多くそのうち5,6mの滝が次々出現する。どれもが  
際立った特徴がないので現在地が確認しづらい。頼りははるかに美晴かす  
茂倉の山頂だったがやがてガスが出始め山頂は見えなくなった。

12時ころ、水が涸れいよいよ藪漕ぎ。15時に稜線の登山道に出る。

どうやら予定のルートからは大きく右にはずれ山頂も山小屋も出会えず。

18時半に登山口駐車場へ戻る。20日10時：大宮着。くたびれた～。

上り 8時間 下り 4時間

【装備・食料等】

8mm30M ロープ、ツウェルト、沢装備一式、

20日朝食、昼食、非常食

【感想】

ルート取りに失敗の沢登でした。ガイドブックの入門的なコースという触れ込み  
を鵜呑みにして山行を思いついたのですが水平距離4000M、標高差1250Mと  
体力的にもかなりきついものでした。天気が良いれば山頂が視認できルートを誤るこ  
ともなかったと思われませんが、二股を流れの太いほうへと取って行ったはずがどこで  
間違えたのやら・・・?やはりこまめにコンパスで確認する作業が必要でした。

おまけに3時間の藪漕ぎを強いられ、かなり記憶に残る沢登りでした。